

17. リサイクル技術分科会

技術の高度化軸

地域資源循環、国内資源循環から国際資源循環まで、
市場に適合した環境調和型リサイクル技術の開発
既存のエコタウン、環境コミュニティーサービスとの連携



家電、自動車、小型
家電のリサイクル技術

2000年代から施行されてきた個別品目の
法律としてリサイクル対象となり、3Rが本格
化。各種技術課題は現在検討、開発中。

高効率エネルギー
利用技術

新エネルギー開発と未利用エネ
ルギー利用などとともに在来エネ
ルギーの高効率利用技術を推進する。

建設廃材のリサイクル、
適正処分

2011年3月11日に起こった東日本大震
災による瓦礫などの建設廃材へのリサイ
クル、適正処分は喫緊の課題である。

電池、磁石、太陽光
パネルのリサイクル技術

ハイテク廃電子機器やHEV・EVなど
の普及による電池、磁石、太陽光パネ
ルなどからのレアメタル、貴金属などの
高効率リサイクル。

水素利用技術

バイオマス利用によるバイオエタノ
ールから水素製造に至るCO₂を出さな
いクリーンな技術へ転換する。

復興計画
放射性廃棄物適正処理

東日本大震災と福島第一原発事故によ
る廃棄物処理を含む復興計画を中期的
に考える必要がある。同時に放射性廃
棄物問題も解決すべき課題である。



3Rのみならず長寿命設計や環
境対応設計など真の循環型社
会の構築が望まれる。

金属資源
(レアメタル)



再生可能エネ
ルギー(バイオマス)



震災廃棄物



現在

近未来

将来(夢)

時間軸